

未来を開く

長井市立長井北中学校 No28 令和4年7月12日

第1回学校運営協議会開催

「子ども達をどう育てるか・・・」。目標やビジョンを地域の方々とともに考え、共有し、開かれた学校づくりに生かしたい。



7月8日(金)に第1回学校運営協議会を開催しました。委員の方々は右記のとおりです。

新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながら、授業の様子や校内もご覧いただき、ご意見をいただくことができました。

さて、今回の協議のテーマは「今年度の学校経営について」でした。①授業の様子や地域での子どもの様子から感じる事 ②教育計画について ③中学生に期待すること ④部活動方針について熟議し、方向性を模索していただきました。

| ■当日の流れ■ | |
|--------------|------------------|
| 1 開会 | 6 協議 |
| 2 あいさつ | (1) 今年度の学校運営について |
| (1) 長井市教育委員会 | (2) 熟議・日課表 |
| (2) 校長 | ・生徒の様子 |
| 3 授業一巡 | ・部活動方針について |
| 4 自己紹介 | 7 その他 |
| 5 座長選出 | 8 閉会 |

令和4年度 長井北中学校学校運営協議会 委員名簿

(敬称略 ◎会長 ○副会長)

| NO | 氏名 | 所属・役職名 | 備考 |
|----|-------|-------------------|-------|
| 1 | ◎大竹 仁 | 中央コミュニティセンター館長 | 地域代表 |
| 2 | ○竹田 啓 | 長井小学校長 | 関係機関 |
| 3 | 横澤 敏 | 致芳コミュニティセンター館長 | 地域代表 |
| 4 | 高橋 順一 | 西根コミュニティセンター館長 | 地域代表 |
| 5 | 鈴木 義明 | 致芳小学校長 | 関係機関 |
| 6 | 樋口 則明 | 西根小学校長 | 関係機関 |
| 7 | 平 進一 | 長井市子ども会育成会連絡協議会長 | 地域代表 |
| 8 | 鈴木 亮 | 致芳地区主任児童委員 | 地域代表 |
| 9 | 小野 卓也 | PTA会長 | 保護者代表 |
| 10 | 戸村さゆり | PTA母親委員長 | 保護者代表 |
| 11 | 横澤 聡一 | 学校教育課長 | 事務局 |
| 12 | 高橋 慧介 | 地域づくり推進課主事 | |
| 13 | 大場 隆 | コミュニティ・スクールディレクター | |
| 14 | 迎田 浩昭 | 長井北中学校長 | |
| 15 | 新野 幸博 | 長井北中学校教頭 | |
| 16 | 仁科佳代子 | 長井北中学校事務主査 | |
| 17 | 中善寺由美 | 地域学校協働活動推進員 | |



「熟議」：各委員からのご意見等

生徒の様子について

- 新型コロナウイルス感染症の影響で、学校生活にも想像以上の影響があったと推察されるが、子どもたちが前向きに頑張っている姿を見て安心した。
- ICTの活用もさることながら、本当の触れ合いや体験をいっぱいさせたい。

部活動について

- 多感な中学生の時期だからこそ、部活動の送迎や応援をとおして親子のつながりを確認している。
- 部活動の在り方の見直しについて理解はできる。先生方のご苦労にも頭が下がる。しかし、子どもの減少や部活動の活動制限等により、何を目的として夢を持たせるのか、家庭や地域で本気で考えなければならない時だと感じる。

地域での様子について

- 中学生による小学生を対象とした学習ボランティアや、地域活動の企画・実行等をとおして、活躍する姿を地域に広めたい。
- ふらり祭りや、コミセン活動へのボランティア等に一生懸命取り組んでいる姿を見た地域のじいちゃんやばあちゃんが、声をかけていた。この関係こそ、地域の人材育成、地域の未来づくりになると確信した。
- 現地子ども会や、ジュニアリーダー育成研修会等に参加し、将来地域のリーダーとなって欲しい。そのためにも、コミセンや地域の活動に参加しやすいように日程等の調整を図りたい。

授業の様子について

- 授業参観から、たいへん工夫しながら授業づくりをされていることがよくわかった。先生方のご苦労に感謝したい。
- 落ち着いて授業に取り組む姿にたくましさを感じた。
- 「一人一人に学力をつける」ならば、「誰もがわかる授業」「力が付いたと生徒が実感できる授業」が毎時間行われているか振り返りが必要である。
- 重要な場面こそ、自己選択や自己決定場面が必要であり、そのことを通して自己有用感が育まれると思う。

あいさつについて

- 知らない北中生から「こんにちは」と声をかけられた。とってもいい気分だった。
- 小中あいさつ運動で、中学生に憧れを持った小学生。中学生のあいさつを見て、小学生もあいさつ運動を始め、中学生のあいさつをめざし、格段にあいさつが良くなった。
- 我が家の前を通る時あいさつしてくれる中学生の声に感謝している。

PTA活動などについて

- あいさつ運動は、他の子どもの様子から我が子の様子を振りかえったり、家庭の話題にすることで自己有用感の育成につながった。
- 家庭への啓蒙や意識改革を図るための研修会を、先生方に負担をおかけせず実施していきたい。
- 生活のルール等で、個々の状況に配慮した内容となるように、検討が必要な内容もあると感じた。
- ロッカーの整理整頓やあいさつの姿に、爽やかな北中生の姿が印象的だった。
- 狭い道路から広い道路に出るときは、必ず両足を着いて左右確認する習慣を付けさせたい。